

警察政策研究既刊目次

第4号(2000)

『警察政策研究』第4号の発刊に当たって

警察政策研究センター所長 谷口 清作

平成11年度の警察政策研究センターの主な活動

☆第7回警察政策フォーラム「中国における組織犯罪の情勢と対策」

中国の組織犯罪

武漢大学教授 莫 洪憲

<翻訳・編集>前警察政策研究センター教授 高木 勇人

警察政策研究センター助教授 國本 惣子

警察政策研究センター助手 宮崎 純一

☆第8回警察政策フォーラム「組織犯罪対策の国際的動向～ヨーロッパにおける取組み～」

組織犯罪対策法の背景事情

中央大学総合政策学部教授 宮澤 浩一

組織犯罪との闘い：将来性、諸問題及び勝算－EUに特に焦点を合わせて－

ユーロポール副長官 ウイリー・ブリュッゲマン

<翻訳・編集>警察政策研究センター教授 青山 彩子

警察政策研究センター助教授 久山 立能

オーストリアの国内法における組織犯罪対策－国際的な枠組みの中で－

ウィーン大学法学部教授 フランク・ヘッペル

<翻訳・編集>警察政策研究センター教授 青山 彩子

警察政策研究センター助教授 久山 立能

<関連論説>

ユーロポールの現状

警察政策研究センター所長 谷口 清作

欧州警察協力について

警察政策研究センター教授 大塚 尚

警察庁技術対策課兼情報通信企画課付兼国際第二課付 木島 雄一

☆第9回警察政策フォーラム「女性に対する暴力～性犯罪被害を中心に」

第9回警察政策フォーラム「女性に対する暴力～性犯罪被害を中心に」の概要について

警察政策研究センター教授 大塚 尚

警察政策研究センター助教授 國本 惣子

刑法と女性被害者－強姦罪の適用状況と同罪の解釈－

東京都立大学法学部教授 前田 雅英

刑事訴訟法と女性被害者

駒澤大学法学部専任講師 小木曾 綾

☆論説

人の生命と刑法－生殖医療を中心として

同志社大学法学部教授 大谷 實

ドメスティック・バイオレンス

警察政策研究センター所長 岩橋 修

犯罪対策と情報－イギリスの性犯罪者法、犯罪・秩序違反法－

前警察政策研究センター教授 高木 勇人

平成11年度警察政策研究センターの活動概要一覧

＜そのほか、警察政策研究センターがこれまでに発行した資料＞

- ・ 英国における性犯罪被害者対策（平成9年8月）
- ・ 米国政府の被害者対策－司法省犯罪被害者室活動報告書から－（平成11年6月）
- ・ 女性に対する暴力・家庭における暴力－英米の法執行マニュアルから
－（平成12年4月）
- ・ 米国における児童虐待事案の捜査～米国の実務マニュアルから（平成12年4月）